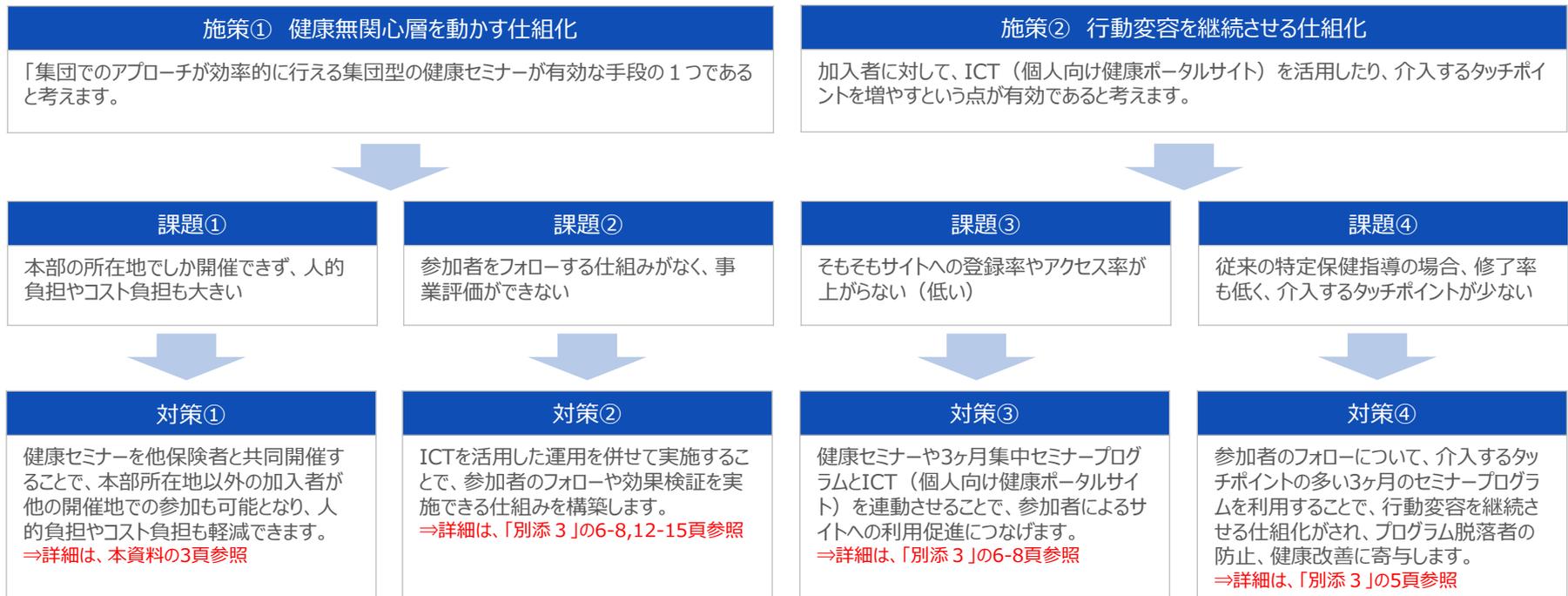


『実践型健康セミナー×ICTを活用した加入者のヘルスリテラシー向上に向けた協働事業』の概要

1. 事業概要

事業番号	i. 加入者のヘルスリテラシー向上に向けた事業
事業名	実践型健康セミナー×ICTを活用した加入者のヘルスリテラシー向上に向けた協働事業
事業概要	本事業では、健康無関心層や健康関心期層への働きかけの一つとして、実践型健康セミナーや3ヶ月集中セミナープログラムを3都市（東京都・愛知県・長野県）で共同開催し、参加者における健康意識の向上を図り、ICT（個人向け健康ポータルサイト）を活用して健康づくりの行動変容を支援する仕組みを構築します。

事業実施の目的（加入者のヘルスリテラシー向上に向けた施策における課題と対策）



第2期データヘルス計画や第3期における特定保健指導の運用の弾力化に向けて、上記取組における事業評価を通してストラクチャー（事業構成・実施体制）やプロセス（実施過程）を構築し、効果的・効率的な事業運営を持続、発展させることが本事業の目的となります。また、これら事業について、PDCAサイクルを体系的に実施することで、加入者全体の健康意識の向上につなげていくことを目指します。

2. 事業内容

「健康無関心層を動かす仕組化」「行動変容を継続させる仕組化」に取り組みます

項目	健康無関心層を動かす仕組化		行動変容を継続させる仕組化
	実践型健康セミナー	3ヶ月集中セミナープログラム	ICT(個人向け健康ポータルサイト)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 対象者の選定(募集) (2) セミナー参加申込・アンケート調査 (3) 実践型健康セミナーの開催 (4) ICT登録(目標設定) (5) アンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 対象者の選定(募集) (2) プログラム参加申込・アンケート調査 (3) 血液検査 (4) 3ヶ月集中セミナープログラム <ul style="list-style-type: none"> ①グループセミナー(計8回) <ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活チェック(食事・運動・睡眠) ・講義およびトレーニング ②メルマガ等による食事指導(月1回) ③ICTを活用した行動目標管理・バイタル登録 (5) アンケート調査 (6) 血液検査 (7) 結果報告(フィードバック) 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 知識の習得 <ul style="list-style-type: none"> ①復習クイズ ②実践型健康情報コンテンツ (2) 行動目標管理 (3) バイタル登録 (4) リマインダー機能 (5) チーム機能 (6) インセンティブ(ポイント)付与
効果検証 (アウトプット指標)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 実践型健康セミナーへの参加率 (2) 個人向け健康ポータルサイトの登録率 (3) 個人向け健康ポータルサイトのアクセス率 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3ヶ月集中セミナープログラムへの参加率 (2) 3ヶ月集中セミナープログラムの達成率 (3) 個人向け健康ポータルサイトの登録率 (4) 個人向け健康ポータルサイトのアクセス率 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 知識の習得 <ul style="list-style-type: none"> ①復習クイズの回答率・正解率 ②実践型健康情報コンテンツの閲覧率 (2) 行動目標管理の利用率 (3) バイタル登録の利用率 (4) リマインダー機能からのアクセス率 (5) チーム機能の利用率 (6) インセンティブ(ポイント)の付与率
効果検証 (アウトカム指標)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 健康意識改善率 (2) 健康行動改善率 (3) 健康改善状況の推移 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 健康意識改善率 (2) 健康行動改善率 (3) 健康改善状況の推移 	個人向け健康ポータルサイトの利用状況と以下項目の相関分析を実施 <ul style="list-style-type: none"> (1) 健康意識改善率 (2) 健康行動改善率 (3) 健康改善状況の推移

3. 実践型健康セミナーおよび3ヶ月集中セミナープログラムの共同開催

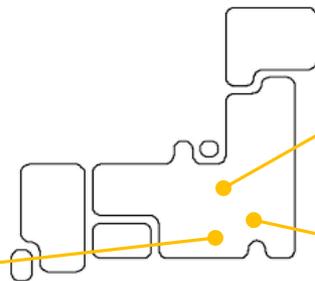
全国3都市にて共同開催

※各保険者の適用事業所が点在している場合など、開催都市での参加が可能となります

(例)

ニチアス健康保険組合の適用事業所の名古屋支社に在籍している場合、名古屋会場にてセミナーおよびプログラムの参加が可能

長野（共同開催）		
コンソーシアム参加組合	実践型健康セミナー参加対象者（予定）	3ヶ月集中セミナープログラム参加対象者（予定）
信濃毎日新聞健康保険組合	450名 (3回実施)	40名 (2プログラム実施)
八十二銀行健康保険組合		
他の健康保険組合の加入者も参加可能		



名古屋（共同開催）		
コンソーシアム参加組合	実践型健康セミナー参加対象者（予定）	3ヶ月集中セミナープログラム参加対象者（予定）
ATグループ健康保険組合	900名 (6回実施)	100名 (5プログラム実施)
愛知県情報サービス産業健康保険組合		
他の健康保険組合の加入者も参加可能		

東京（共同開催）		
コンソーシアム参加組合	実践型健康セミナー参加対象者（予定）	3ヶ月集中セミナープログラム参加対象者（予定）
ニチアス健康保険組合	900名 (6回実施)	100名 (5プログラム実施)
日本マクドナルド健康保険組合		
丸紅健康保険組合		
他の健康保険組合の加入者も参加可能		

『実践型健康セミナー×ICTを活用した加入者のヘルスリテラシー向上に向けた協働事業』の概要

4. 効果検証

	評価指標	測定方法	測定時期	評価方法	評価目的
アウトプット指標	1 実践型健康セミナーへの参加率	セミナー参加者を集計し、募集（選定）人数における参加率を算出します。	セミナー参加後 (9月～10月)	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	事業の実施意義を評価します。
	2 3ヶ月集中セミナープログラムへの参加率	プログラム参加者を集計し、募集（選定）人数における参加率を算出します。	毎月 (10月～12月)	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	事業の実施意義を評価します。
	3 3ヶ月集中セミナープログラムの達成率	プログラム達成者を集計し、参加人数における達成率を算出します。	プログラム終了後 (12月～1月)	・目標値（80%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	チームによる参加や介入するタッチポイントの有用性を検証します。
	4 個人向け健康ポータルサイトの登録率	セミナー参加者やプログラム参加者における個人向け健康ポータルサイトの登録者を集計し、登録率を算出します。	毎月 (9月～3月)	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラムの有用性（行動変容への効果）を検証します。
	5 個人向け健康ポータルサイトのアクセス率	セミナー参加者やプログラム参加者における個人向け健康ポータルサイトのアクセス者を月ごとに集計し、アクセス率を算出します。	毎月 (9月～3月)	・目標値（80%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラムの有用性（行動変容への効果）を検証します。
	6 個人向け健康ポータルサイトの利用状況 (1) 知識の習得 ①復習クイズの回答率・正解率 ②実践型健康情報コンテンツの閲覧率 (2) 行動目標管理の利用率 (3) バイタル登録の利用率 (4) リマインダーからのアクセス率 (5) チーム機能の利用率 (6) インセンティブ（ポイント）の付与率	セミナー参加者やプログラム参加者における個人向け健康ポータルサイトの利用状況を月ごとに集計し、各利用率等を算出します。	毎月 (9月～3月)	・目標値（80%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラム、個人向け健康ポータルサイトの各機能の有用性（行動変容への効果）を検証します。
アウトカム指標	7 健康意識改善率	セミナー（プログラム）参加者にアンケート調査を行い、集計結果から健康意識改善率を算出します。	セミナー参加前後 プログラム参加前後	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラムの有用性（動機付け・行動変容への効果）を検証します。
	8 健康行動改善率	セミナー（プログラム）参加者にアンケート調査を行い、集計結果から健康行動改善率を算出します。	セミナー参加前後 プログラム参加前後	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラムの有用性（動機付け・行動変容への効果）を検証します。
	9 健康改善状況の推移	セミナー参加前後の体重（参加者平均）の推移、プログラム参加前後の体重や血圧、脂質（中性脂肪またはHDL）、血糖値等（参加者平均）の推移について、個人向け健康ポータルサイトで自動集計を行います。	29年度末 (3月頃)	・目標値（100%）に対する達成度 ・他健保と相対的な比較	セミナーおよびプログラムの有用性（健康改善への効果）を検証します。
	10 個人向け健康ポータルサイトの利用状況における健康意識改善率、健康行動改善率、健康改善状況の相関分析	上記6～9の各種データを活用してクロス集計します。	29年度末 (3月頃)	・他健保と相対的な比較	個人向け健康ポータルサイトの各機能の有用性（健康意識改善率、健康行動改善率、健康改善への効果）を検証します。